

2018年度看護部委員会の目的

目的:①看護部の運営方針に基づき、安全水準の向上とケアの質の向上を目指す
②人材育成における学習を簡潔かつ効率的に実施し、職員のWLBに寄与する

医療の質保証:病院委員会と連携し、顧客のニーズに応じた医療における継続的な質向上を目指す

医 療 安 全	医療の質の向上、安全で安心な医療の提供のため看護部におけるインシデント・アクシデントの状況を把握・分析し、現場において積極的な取り組みが行えるように支援する
感 染 対 策	院内感染防止に関する情報を提供し、意識向上をするとともに指導・教育を行う
静 脈 注 射	静脈注射の安全な実施に関する基礎的知識及び技術を習得するためにIVナース養成プログラムの企画・立案・運営する
災 害 安 全 対 策	災害マニュアルの整備や院内災害訓練及び災害に関する指導・教育を行う

看護の質向上:看護部の運営方針に基づき、安全水準の向上とケアの質の向上を目指す

看 護 記 録 クリニカルパス委員会	看護記録の目的である「看護ケアの実践を証明する」「看護実践の継続性と一貫性を担保する」「看護実践の評価および質の向上を図る」が達成できるように評価および教育を行う クリニカルパスの作成および活用推進を図る
看 護 研 究	看護研究の質的向上ならびに専門職としての研究的視点を看護職員一人ひとりが身につけられるよう支援する
看 護 基 準	指針となる看護基準・看護手順を確立し、看護の質向上を図る
排 泄 ケ ア	その人に合った適切な排泄ケアをすることで、より良い生活ができるよう、排泄自立を支援する
エ ン ゼ ル ケ ア	本人の人格を尊重し、尊厳を守ったエンゼルケアが実践できるよう支援する
DiNQL	看護職が健康で安心して働き続けられる環境整備と看護の質向上を目指し、DiNQLのデータを統合的に分析し、可視化する。また、データを活用し、継続的な改善を図る。

人材育成:当院看護部の目指す豊かな感性と倫理観を備え、信頼される質の高い看護サービスを提供できる自律した看護職員を育てる

共 育 支 援	看護職員が必要な基本的姿勢と態度を身につけ「共に学び」「共に育ち」成長し続けることができるよう共育、支援する
キ ャ リ ア 開 発	1人ひとりの看護職員が質の高い看護実践ができるよう研修を企画・立案・運営する
オンコロジーナース養成	がん患者・家族に対して質の高い看護を提供し、チーム医療の中で役割が遂行できる看護師を育成するための教育プログラムを企画・立案・運営する
プ ロ ジ ェ ク ト	看護の質・感性を高めるため、自ら学ぶ看護セミナーを企画・運営する。 ふれあい看護体験等を通して、医療や看護のあり方を考えると共に看護に対して地域住民の理解と関心を深める